

国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院  
治験・倫理審査委員会 会議の記録の概要(公開用)

住所	神奈川県横浜市栄区桂町 132 番地
開催日時	2023年11月20日 17:00 ~ 17:25
開催場所	第2会議室

氏名	出欠
野村 素弘	○
渡邊 透	○
坂本 茂登志	○
野末 剛	○
山田 昌代	×
押川 仁	○
原 祐郁	○
西尾 夏人	○
山田 裕之	○
山崎 利枝	○
松吉 恵子	○
関野 高宏	○
小島 道久	○
齋藤 俊英	○
野方 重人	○

本委員会に出席した委員のうち、各議題試験の治験責任医師・治験分担医師・治験協力者である委員は、当該試験の審議・採決への出席はなかった

1. 治験

議題：1	非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乘せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験				
治験薬コード	21177	対象疾患	非糖尿病性慢性腎臓病患者	Phase	Ⅲ
依頼者	バイエル薬品株式会社				
審議事項	<input type="checkbox"/> 重篤な有害事象等 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性情報等 <input checked="" type="checkbox"/> 治験に関する変更 <input type="checkbox"/> 緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱 <input type="checkbox"/> 継続審査 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
審議の概要	・安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、治験参加カードの改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。				
審議結果	承認				
理由 (承認以外の場合)					

議題：2	住友ファーマ株式会社の依頼によるイメグリミン塩酸塩の腎機能障害を伴う日本人 2 型糖尿病患者を対象とした第 4 相長期投与試験				
治験薬コード	イメグリミン塩酸塩	対象疾患	2 型糖尿病患者	Phase	Ⅳ
依頼者	住友ファーマ株式会社				
審議事項	<input type="checkbox"/> 重篤な有害事象等 <input type="checkbox"/> 安全性情報等 <input type="checkbox"/> 治験に関する変更 <input type="checkbox"/> 緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱 <input checked="" type="checkbox"/> 継続審査 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
審議の概要	・治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続することの妥当性について審議した。				
審議結果	承認				
理由 (承認以外の場合)					

議題：3	脳卒中リスクのある 18 歳以上の心房細動の患者を対象に、脳卒中又は全身性塞栓症の発症抑制に関する、経口 FXIa 阻害薬 asundexian (BAY2433334) の有効性及び安全性をアピキサバンと比較する多施設共同、無作為化、実薬対照、二重盲検、ダブルダミー、二群間並行群間比較、第Ⅲ相国際共同試験				
治験薬コード	BAY2433334	対象疾患	心房細動患者	Phase	Ⅲ
依頼者	バイエル薬品株式会社				
審議事項	<input type="checkbox"/> 重篤な有害事象等 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性情報等 <input type="checkbox"/> 治験に関する変更 <input type="checkbox"/> 緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱 <input checked="" type="checkbox"/> 継続審査 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。</li> <li>・治験期間が1年を越えるため、治験を継続することの妥当性について審議した。</li> </ul>				
審議結果	承認				
理由 (承認以外の場合)					

議題：4	アムジェン株式会社の依頼による心血管疾患を対象とした Olpasiran (AMG 890) の第Ⅲ相試験				
治験薬コード	Olpasiran (AMG 890)	対象疾患	アテローム動脈硬化性心血管疾患	Phase	Ⅲ
依頼者	アムジェン株式会社				
審議事項	<input type="checkbox"/> 重篤な有害事象等 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性情報等 <input type="checkbox"/> 治験に関する変更 <input type="checkbox"/> 緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱 <input type="checkbox"/> 継続審査 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。</li> </ul>				
審議結果	承認				
理由 (承認以外の場合)					

議題：5	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による心血管疾患の既往がある患者を対象とした KJX839 の第Ⅲ相試験				
治験薬コード	KJX839	対象疾患	心血管疾患患者	Phase	Ⅲ
依頼者	ノバルティスファーマ株式会社				
審議事項	<input checked="" type="checkbox"/> 重篤な有害事象等 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性情報等 <input checked="" type="checkbox"/> 治験に関する変更 <input type="checkbox"/> 緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱 <input type="checkbox"/> 継続審査 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。</li> <li>・安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。</li> <li>・治験実施計画書、説明文書および同意文書、治験薬概要書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した</li> </ul>				
審議結果	承認				
理由 (承認以外の場合)					

議題：6	TW-4752Nを用いた軽度及び中等度アルツハイマー型認知症患者を対象とした無作為化二重盲検並行群間比較試験 第Ⅲ相試験				
治験薬コード	TW-4752N	対象疾患	アルツハイマー型 認知症患者	Phase	Ⅲ
依頼者	東和薬品株式会社				
審議事項	<input type="checkbox"/> 重篤な有害事象等 <input type="checkbox"/> 安全性情報等 <input checked="" type="checkbox"/> 治験に関する変更 <input type="checkbox"/> 緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱 <input type="checkbox"/> 継続審査 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
審議の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治験実施計画書、治験薬概要書、治験薬概要書別紙の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した</li> </ul>				
審議結果	承認				
理由 (承認以外の場合)					

## 2. 製造販売後調査

議題：1	メーゼント錠 特定使用成績調査(二次性進行型多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制, CBAF312A1401)
報告の概要	・製造販売後調査終了報告書

## 3. 臨床研究

議題：1	慢性透析患者の栄養素摂取量の評価および予後の調査
審議の概要	・実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認
理由 (承認以外の場合)	

議題：2	日本人糖尿病患者における TBS (海綿骨構造指標)、および影響を与える因子についての検討
審議の概要	・実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認
理由 (承認以外の場合)	

議題：3	大腸粘膜下層剥離術 (ESD) における従来ナイフと比較したテックナイフの有効性と安全性の検討
審議の概要	・実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認
理由 (承認以外の場合)	

議題：4	高 TG 血症合併 NAFLD に対するペマフィブラート、フェノフィブラートの無作為化比較試験－多施設共同、オープン試験－
審議の概要	・研究計画書、説明文書、同意文書、研究責任者の履歴書、研究者等の利益相反に関する状況を示した資料、共同研究機関における研究の実施の許可、他の倫理審査委員会における審査結果及び当該研究の進捗状況に関する資料、モニタリングに関する手順書、監査に関する手順書、画像解析手順書、疾病等が発生した場合の対応に関する手順書の改訂について臨床研究を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	承認
理由 (承認以外の場合)	